

報道機関各社 様

【札幌国際芸術祭2024 今週開催するイベント】

1月29日(月)～2月4日(日)：雪まつりWEEKS－雪のまちのイノベーション－

札幌国際芸術祭2024（略称：SIAF2024）は、主要6会場で行う展覧会の他にも、札幌市内の各所でさまざまなイベントを毎週開催。週ごとのイベント情報をまとめてお知らせしています。

- アートとテクノロジーの世界的文化機関・アルスエレクトロニカとの連携特別プログラム「SIAF2024アルスエレクトロニカ・デー」！2日間に渡り4つのプログラムを実施
 - 「さっぽろ雪まつり大通2丁目会場」がオープン！これからの移動や暮らしなどに焦点を当てた8日間限定の「とある未来の雪のまち」が登場
 - 「地下公園」始動！札幌の地下都市空間を活用した実験的なプロジェクトを体験
- 各イベントの詳細は、SIAF2024の特設ウェブサイト（<https://2024.siaf.jp>）でご確認いただけます。

SIAF2024アルスエレクトロニカ・デー



Photo by Tom Mesic

ピアノグラフィック

2月3日(土) 18:00～19:30 六花亭ふきのとうホール

オーストリア・リンツ市から3名のアーティストを迎えたスペシャルな音楽パフォーマンス。2名のピアニストによる演奏と、その音の情報から生成されるデジタル映像のリアルタイムビジュアライゼーションで構成されるナイトプログラムです。

【ピアニスト】

滑川真希、デニス・ラッセル・デイヴィス

【リアルタイムビジュアライゼーション】

コリ・オラン



Photo by Robert Bauernhansl

スペシャルクロストーク

2月3日(土) 11:00～12:30 札幌文化芸術交流センター SCARTS

アルスエレクトロニカを中心としたリンツ市の長年の取り組みや、札幌市、そして国内他都市での事例を絡めながら「創造都市」をいろんな角度から考えるスペシャルクロストークです。

【スピーカー】

ゲルフリード・ストッカー（アルスエレクトロニカ総合芸術監督）、齋藤精一（パノラマティクス主宰）、小川秀明（SIAF2024ディレクター）

LAST SNOW レクチャー特別編

2月4日(日) 11:00～12:00

札幌文化芸術交流センター SCARTS

プレイベントとして全6回開催した、アーティストや専門家による公開講座「LAST SNOWレクチャー」。会期中に開催する特別編では、アルスエレクトロニカと、その拠点のあるオーストリアの魅力を大解剖します！

【スピーカー】

アルノ・ミッタードルファー

（オーストリア文化フォーラム東京 所長）

ゲルフリード・ストッカー

（アルスエレクトロニカ 総合芸術監督）

世界最先端のアニメーション作品に出会う！

2月4日(日) 13:00～14:30

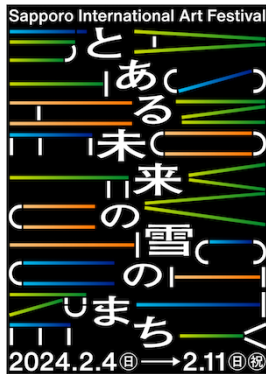
札幌文化芸術交流センター SCARTS

2023年のアルスエレクトロニカ・フェスティバルで上映された選りすぐりのコンピュータアニメーション作品を上映します。従来のアニメーションの枠にはまらない、表現の幅を広げる最先端のデジタル映像作品をぜひご覧ください。

【スピーカー】

小川秀明（SIAF2024ディレクター）

さっぽろ雪まつり大通2丁目会場



”とある未来の雪のまち”って何だろう？アーティストと巡る、
さっぽろ雪まつりの歴史とこれからの都市計画

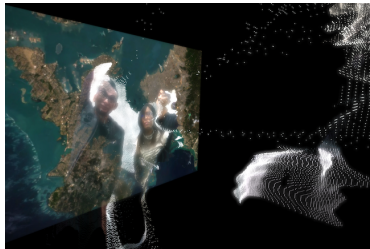
2月3日(土) 16:30～17:30

2月4日(日)にオープンするさっぽろ雪まつり大通2丁目会場「とある未来の雪のまち」の企画者である齋藤精一（パノラマティクス主宰）らによるガイドツアー。SCARTSでの調査研究展示から深掘りしていきます。

【集合場所】札幌文化芸術交流センター SCARTS 2階 SCARTSモールC

【解散場所】さっぽろ雪まつり大通2丁目会場

地下公園



作品展示「Climatic Reflector」

2月4日(日)～2月11日(日)17:00～20:00 さっぽろ地下街オーロラタウン オーロラプラザ
気候変動に向き合っている自分を客観視することで初めて、事の重大さに気がつく人もいるかもしれません。本作はそのような問題意識に基づいて作成された「人々の気候変動への能動」を可視化する装置です。

【アーティスト】

三菱電機統合デザイン研究所＋慶應義塾大学脇田玲研究室

未来劇場（東1丁目劇場施設）



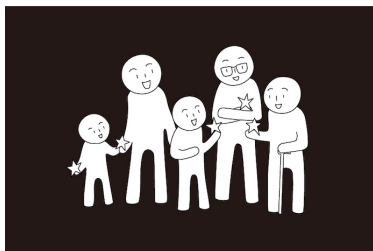
ふむふむガイドによる未来劇場ツアー

2月3日(土) 11:00、13:00、15:00、17:00

2月4日(日) 11:00、13:00、15:00、17:00、19:00、20:00

（雪まつり期間中の2月4日～11日は未来劇場の開館時間を21:00まで延長します）
来場するみなさんが作品や会場をもっと楽しめるように、作品をナビゲートする「ふむふむガイド」によるツアーを実施します。このツアーでは参加者のみなさんと一緒に数点の作品をじっくりと鑑賞します。

札幌文化芸術交流センター SCARTS



みんなでウパシテ!! 公募プロジェクトの公開ミーティング

1月30日(火) 18:00～20:00

SIAF2024公募プロジェクトで採択された企画者やアーティストが、「未来」をキーワードに企画されたそれぞれの展覧会やイベントについて情報交換を行う公開ミーティングを開催します。どなたでもご入場いただけます。



『WIRED』日本版 Podcast「SIAF AS A TOOL」公開収録 雪まつり会場編
2月3日(土) 13:00～

『WIRED』日本版が、未来を拡張するツールとしてのアートの可能性に迫るポッドキャスト。SIAF2024参加アーティストや企画者を招いて公開収録を行います。

【ゲスト】

齋藤精一（パノラマティクス主宰、さっぽろ雪まつり大通2丁目会場会場キュレーター/企画担当）ほか



ビジターセンタートーク「都市と自然をめぐる」

2月4日(日) 15:00～17:00

SIAF2024ビジターセンターの調査研究機能を担う「研究室（SCARTSモールC）」のコーラボレーターを迎え、都市と自然をめぐるテクノロジーやアートなどについて考察します。

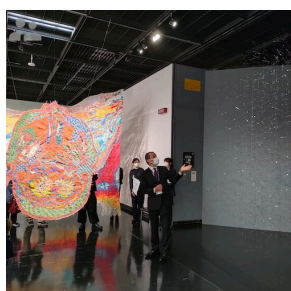
【登壇者（予定）】

SIAFラボ、齋藤精一（パノラマティクス主宰）、松島倫明（『WIRED』日本版 編集長）

【モデレーター】

木ノ下智恵子（SCARTS事業統括ディレクター）

北海道立近代美術館



学芸員と巡る深掘りガイドツアー

2月3日(土) 13:00～13:50

北海道立近代美術館で開催している札幌国際芸術祭2024の展覧会「1924-2024 FRAGILE [こわれもの注意]」の会場内を巡るガイドツアー。担当学芸員が展示作品について深掘りして解説します。

モエレ沼公園



未来の札幌の運動会「ミニワークショップ」

2月3日(土) 13:00～16:00の間、随時

ガラスのピラミッドにオープンする未来の運動会ルームでは、毎週土曜日に「未来の運動会」で生まれたレジェンド競技を体験できるミニワークショップを開催します。

今週スタートする公募・連携企画

- 札幌大谷大学 芸術学部 美術学科 特別講演「アートで創る未来のまち」
2月2日(金) 13:20-14:50 札幌大谷大学 D棟1階 D105（連携 | トークイベント）
- ミニスキージャンプ大会 札幌2024
2月3日(土) 10:00～14:00 真駒内緑町団地住宅敷地内みどり山（公募 | 屋外スポーツイベント）
- Sapporo Parallel Museum 2024
2月3日(土)～11日(日・祝) 11:00～19:00 札幌駅前通を中心とした7会場（連携 | 展覧会）
- 札幌演劇シーズン2024-冬 OrgofA「Same Time, Next Year -来年の今日もまた-」
2月3日(土)～2月10日(土) 生活支援型文化施設コンカリーニョ（連携 | 舞台公演）

お問い合わせ

札幌国際芸術祭実行委員会 担当：小林・佐藤

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル10階

電話：011-211-2314（平日 8:45～17:15）Fax：011-218-5154 E-mail：press@siaf.jp